



令和8年10月1日
みなとみらい本町小学校
校長 大井 慶亮
保健室

10月となりました。8月中旬から9月は雨の日が多く、例年に比べて日照時間が少なかったようです。気圧の関係もあるためか、保健室では頭痛を訴える来室が多くありました。10月は過ごしやすい気候なので、外遊びがたくさんできるとよいですね。寒暖差で体調を崩すことも多い時期なので、衣服の調整等お願いいたします。

発育測定

全学年、発育測定（身長・体重）を実施します。測定は男女別に、体育着で行います。髪型や髪飾りにご注意ください、当日はポニーテールや頭の高い位置に飾りがないようお願いいたします。

10月6日(火)	10月7日(水)	10月8日(木)	10月9日(金)
4年生	5年生	6年生	学習室
10月14日(水)	10月15日(木)	10月16日(金)	
3年生	1年生	2年生	



歯科検診

全学年、歯科検診を実施します。むし歯など、受診が必要と歯科校医が判断した場合は「受診のおすすめ」を出します。検診は精密検査ではないため、病気の「疑い」があるときに受診をおすすめしています。医療機関では「異常なし」となることもありますので、ご承知おきください。

10月20日(火)	10月27日(火)
123年生 学習室	456年生



いのちの安全教育

令和2年6月に政府の「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」において決定された「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、子どもたちが性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「いのちの安全教育」が推進されています。

本校では、「自分らしさや相手らしさを大切にする」力を育むために、今年度のココカラなないろ会議（学校保健委員会）のテーマを「境界線」と「同意」を意識した『まもりあおう！一人ひとりのしゃぼんだま(境界線)』としています。(境界線:心と体をまもる見えない線を「しゃぼんだま」と表現)しゃぼんだまをまもりあえる関係は、「いいよ」も「いやだよ」も、安心して伝えられる関係です。お互いの気持ちを確認することの大切さを、学校全体で学んでいるところです。

具体的な取組として、各委員会で「しゃぼんだま」をまもりあうための、行動や言葉かけを示す動画「しゃぼんだまTV」を作成し、順次放映しています。9月は保健委員会より、プライベートゾーンを意識し、しゃぼんだまが明るくなる「いいタッチ」、しゃぼんだまがわれてしまうかもしれない「わるいタッチ」について放映しました。「いやなきもち」になったらどうする？と、全校へ問題提起した後、解決につながる行動や言葉かけを提示しました。

このような本校の「境界線」と「同意」を大切にする取組は、「いのちの安全教育」のねらいとも重なります。「ココカラなないろ会議」での取組を深める形で、養護教諭からも10月の発育測定の際に「いのちの安全教育」として、文部科学省の資料を活用し保健指導をします。被害者・加害者・傍観者にならないようにというだけではなく、一人ひとりが尊重され、「自分らしく」豊かな人生を歩むために必要なスキルであることを子どもたちへ伝えていきます。

○「いのちの安全教育」の各発達段階でのねらい

発達段階		ねらい
小学校	低学年 中学年	自分と相手の体を大切にする態度を身に付けることができるようにする。また、体全部が大切であること、とりわけ水着で隠れる所は自分だけが見たり触ったりしてよい大切な所であり、他者も同様であることを知る。さらに、嫌な気持ちになる場面について考え、自他の体を守るための同意の基本と、複数の対応方法を知る。
	高学年	自分と相手の心と体を大切にするために、「自分だけの大切な所」を守るルールとして距離感(境界線)を理解できるようにする。また、性暴力の基本的な事柄を理解するとともに、インターネットやSNS等の事例を踏まえ、被害に遭ったとき等に適切に対応する力を身に付けることができるようにする。

(『横浜市立学校「いのちの安全教育」指導資料 Ver.2より抜粋』)

※保健指導に活用する動画や資料は文部科学省のHPより誰でも閲覧ができます。

[性犯罪・性暴力対策の強化について：文部科学省](#)

https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index2.html

じぶんのからだ



自分と相手を大切にし
よりよい関係であるために
良い関係性について、みんなで考えてみよう！



SNSを使うときに気をつけること
SNSでやりとりしている相手は
本当に信らいい人なのかな？

